丹波

豊岡支局 〒668-0021 豊岡市泉町4-22
0796-22-6201 FAX 22-6202

神戸総局 〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-2-10
078-333-5115 FAX 333-5120

三田支局 〒669-1512 三田市高次1-9-26
079-564-6613 FAX 564-6616

丹波通信部 0795-72-0570
篠山通信部 079-552-5538
和田山通信部 079-672-2236
浜坂通信部 0796-82-1468

ホームページ
www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/

楽しんで創作 脳活性化

丹波篠山 臨床美術の作品90点

「臨床美術」で楽しみながら創作した恐竜の絵などの作品に見入る親子（丹波篠山市で）

楽しみながら創作することで脳を活性化させるという芸術療法「臨床美術」で取り組んだ絵画作品展が、丹波篠山市西古佐の県立丹波並木道中央公園で開かれ、子どもからお年寄りまでの約90点が並んでいる。無料で26日まで。

臨床美術は作る際、独自のプログラムで表現対象に触り、におう、味わうなど五感を刺激し、集中して仕上げるのが特徴。認知症の症状改善やストレス解消、子どもの感性を育むなどの効果が期待できるという。

作品展は地元の臨床美術士・川崎昌代さんが主宰する教室「森のアートクラブ」が開催。教室や指導した高齢者グループなど5団体が出品した。

「篠山層群」で化石が発見された恐竜を題材にした作品は、太古に生きた恐竜の生命力に思いをはせながら、アクリル絵の具で描いた体に播州織の生地を貼るなどしてゴツゴツとした質感を表現。イチジクを題材にした作品は、墨汁の上に水彩絵の具が染みこんで色がにじむ様子を楽しんだという独特の色合いが印象的な仕上がりとなっている。

教室に通う小学6年女児は「スルメやアボカドなどを納得いくようにかけた」と話していた。